

すみだタウンミーティング（高校生対象）

会 場：墨田区役所 13階131会議室

日 時：平成30年11月11日（日）午後2時から午後4時まで

冒頭25分は自己紹介を兼ねたアイスブレイク。区長は午後2時25分から入場

参加者数：18名 は参加者の発言

#### 「高校生が感じる墨田区のイメージ」について

最近ではスカイツリーができて都会的なイメージがあるが、昔ながらのお店が多く、下町の雰囲気を感じる。

錦糸町など近くにお店が多く、住みやすいイメージがある。

自分の居住区と比べて、博物館・美術館が多い。

学校周辺でよく外国人観光客を見かける。また、道を聞かれることが多い。

図書館が多い。

自分の居住区と比べて、治安が良い。

観光客だけでなく通勤客が多い。

ものづくりが盛んな町。小さな博物館・美術館があって、ものづくりについて知識を深められる町。

#### 「私が区長になったら墨田区をよくするにはどうしたらいいか」について

待機児童をゼロにするため、保育園を増やして、保育士の待遇を良くする。また、在宅勤務を支援するなど子育て世代を支えたい。

将来のためにも、中学校・高校の総合的な学習の時間や土曜授業で、生徒が保育園にお手伝いに行く授業が開設されるといいと思う。また、空き家を保育園として活用することや、ショッピングモール・職場の一画に託児所があれば変わると思う。

**（区長）皆さんが大人になったときに、墨田区に限らず、話があった保育園や住民サービスが整っているということが、その町が選ばれる大きな要因だと思う。**

錦糸町駅の南口側の治安が悪い。客引きをやめるようアナウンスが流れているが、一本道を曲がると客引きの店員に声をかけられる。具体的にどうすればよいかわからないが、自分が区長であれば環境を改善できるようにしたい。

**（区長）今の意見のように錦糸町駅周辺について感じたことはあるか。**

南口の喫煙所には、囲いがあるが屋根がなく、煙が漏れていて気になる。

墨田区の南側に住んでいる。朝早く錦糸町駅南口を通ると、外国人や色々な人に話しかけられるため、北口まで回って電車に乗っている。錦糸町駅南口の早朝や夜は怖いと感じる。

昼間に行っても酔っ払っている人がいる。喫煙所に入らずに、その周りでタバコを吸っている人がいる。歩きタバコをしている人も多いように感じる。

朝から酔っばらっている人がいて声をかけられそうになったり、夜にも客引きの店員に声をかけられたりした経験があって、近寄りがない。

**（ファシリテータ）錦糸町駅南口に限らず、不安に感じたことはあるか。**

大きな川がすぐ近くにある。墨田区は細い道が多いので、直下型地震があったら被害が大きくなって

危険だと思う。

(区長)【錦糸町駅の南口の環境について】歩きタバコや客引き等、町の環境が悪い部分は、一つずつ改善していかなければならない。皆さんのお手本となるべき大人のマナーを改善していかないといけない。客引きやたばこのマナー等についてはこれから改善していかなければいけない。

【水害について】江東区・足立区・江戸川区・葛飾区・墨田区の墨東五区の人口を合わせて約260万人の区民がいる。千年に一度の雨を想定して荒川が氾濫した場合は、約250万人が避難しなければならない。また、約90%は水浸しになり、2週間程度水が引かない。近年、気候変動が激しいことから、区民の安全安心を守るため、行政として災害対策について優先課題として努めていかなければならない。

#### 「地域との関わりの中で自分にできること」について

スカイツリーができて、外国人観光客が増えているため、外国人に道案内するボランティアがあれば参加したい。

障害者や高齢者が働いている施設等と高校が連携して交流ができないかと考えている。

高齢者で生活に不自由な方や孤独に感じている方の元に、高校生が出向いてサポートを行いたい。高校生にとっては昔の話を聞いて勉強になる。高齢者にとっては話し相手がいれば楽しめる。

墨田区にある江戸東京博物館等の施設や隅田川の歴史などを深めたり、広めたりすれば、様々な層が興味を持って墨田区を訪れてくれると思う。

現在、学校で両国駅周辺の清掃ボランティアをしている。

インスタグラムが流行っているため、墨田区のいい所を写真に撮ってSNS上であげていく。

インスタグラムやフェイスブックに合わせて、ユーチューブ等の動画関係のSNSを活用して発信していく。

#### その他の意見・要望等

韓国では、韓国の観光協会がユーチューバーを活用して集客を図っているところがある。区でもユーチューバーや有名人を活用してみるのもいい。

区から情報が発信されないため、墨田区に関する情報がない。錦糸町やソラマチなど有名な場所を回るだけになっている。もっと墨田区の情報があれば、長い時間滞在すると思う。情報が欲しい。

(区長) 高校生目線で墨田区にどんなものがあるといいか。

インスタグラムにあげるような写真に映えるものがあると嬉しい。

陸上部に所属している。墨田区側の荒川河川敷に「タータン」がほしい。

トリフォニーホールの照明等の細かい設備が少し残念に思う。きちんと整備したら盛り上がる。

錦糸町には有名なストリートミュージシャンが来ているため、その方たちを活用できたら面白い。

トリフォニーホールのパイプオルガンがとてもきれいだった。もっと活用したらよい。

(区長) 音楽と言えば、ストリートジャズフェスティバルといって8月のお盆の時期に、トリフォニーホール等を活用して、墨田区が3日間ジャズの町になるという取り組みを行っている。

ボランティアとして参加した。色々なミュージシャンの方が来ていて盛り上がっていた。

高校生ではジャズになじみがない人と好きな人に二極化する。知る人ぞ知るイベントになってしまっている。他のジャンルも取り入れたら対象が広がる。

(区長) イベントとしてかなり大きなもので、ストリートジャズフェスティバルはジャズ好きを狙ったイベントになっている。ただそれだけではなく、音楽都市を目指す上では、他の対象も取り込めるような次の手段を考えるべきかもしれない。

ジャズフェスティバルも含め、もっと広く情報の発信・参加の呼びかけをしていく。知らずに終わってしまうこともある。

SNSをほとんどやっていない。SNSを活用するのはよいが、やっていない人には意味がない。

新しい取組を行うことはいいことではあるが、ハロウィンの渋谷のように多くの観光客を受け入れる態勢が整えられないと訪れた側も受け入れる側も混乱してしまう。墨田区に元来ある魅力を発信していくのがよい。

(区長) 新しいことを取り入れる、または、発信を全面的に行っていくのも大事なことだが、そこばかりに力を入れてしまうと苦勞してしまうことがある。墨田区のブランドを固めて、これが墨田区であると発信していくことの方が大事なこともかもしれない。

職場体験で地元の屏風屋さんに行き、墨田区の技術がすごいものだと感じた。新しいものも良いが、墨田区にある技術等を発信していくのも必要である。

日本に興味を持ってきてくれる外国人観光客に墨田の魅力を広めてもらうのがよい。その方法として、学校単位で私たち高校生が日本の伝統や技術を学んで、外国人観光客に伝えるのもひとつの手である。

ボランティアの情報が回ってこない。ボランティア活動を進めているのであれば各学校にボランティアの情報を回してほしい。

(区長) オリンピック・パラリンピックのボランティアをやってみたいか。

オリンピック・パラリンピックのボランティアをやってみたいが、期間が長すぎる。短ければやってみたい。

オリンピック・パラリンピックの募集要項を確認した。私は2020年に年齢の要件を満たせないのので参加できない。高校生向けのボランティアもあればいい。

オリンピック・パラリンピックのボランティアはやってみたい。ただ、ツイッターなどのSNSでの発信の場合、SNSを活用している人と活用していない人で差が出てしまうので、駅にある区報などで発信するとよい。

区報のサイズがカバンなどにきちんと入らない大きさのため、なかなか手に取らない。サイズが小さいと手に取るかもしれない。

足立区だと全戸配布している。墨田区も全戸配布するとよい。

(区長) 皆さんから良い提案をたくさんいただいた。発想はとても立派で即戦力だと感じた。

## 本日の感想

墨田区に住んでいないので知らないことも多かったが、タウンミーティングを通して墨田区に興味を持った。

皆さんの異なる価値観に触れて、自分の考えを深めることができた。

墨田区の事を知らなかったが、今回様々なことを知れて、区長と直接話すこともできて、このような機会を作ってくれた方々に感謝したい。

墨田区について、色々な情報を知ることができてとてもよかった。自分の住んでいる区よりも墨田区

の方に愛着が湧いていたと感じた。自分が住んでいる区についても、もっと知ろうと思う。

墨田区にずっと住んでいて、学校も区内なので、墨田区から一歩も出ない日がある。他の区について全然知らなかったが、色々知れて楽しかった。

通学していても知らないことがたくさんあって、皆さんの色々な意見を聞いてよかった。

墨田区のことを知れてよかった。それぞれ意見と考えを持っていて影響を受けた。

墨田区にいいところがたくさんあることと皆さんも墨田区が好きであることを実感できてよかった。

色々な見方で墨田区のことを皆さん見ている、とても勉強になった。

墨田区に住んでいて、墨田区の学校に通っていても、自分が普段行かない場所については知らないことがあって、この機会に知ることができてよかった。

一人でわからないことを大勢で話し合うことが大切だと感じた。他の区と比べて何が足りないか、それをどう改善していくのかを話し合うことも大事だと感じた。

学校以外で墨田区に行くことはなかったので、これから調べて色々なところに行きたい。

今日一日を通して他方面の意見を聞いたため、タウンミーティングに参加できてよかった。

中学生の時にもタウンミーティングに参加したが、今回高校生の視点で墨田区について話すことができて、とてもいい時間だった。

台東区に住んでいるが、同じような下町でもそれぞれ違うところがあることを知れて、このタウンミーティングの時間は有意義だった。

生まれも育ちも墨田区で、他区の人でも意外と墨田区のことを知らないと気付いた。これからは墨田区の良さを発信していきたい。

墨田区について詳しく知っていることは少なかったが、色々な人が集まって話しをすることで、様々な意見が聞けたので、今後、みんなで協力して街づくりができればよい。

墨田区が抱えている問題や墨田区のいいところを知れて楽しかった。課題を改善していくために、自分ができることをやっていきたい。